



■ 作成済みの音声付き PowerPoint のスライドショーを、Panopto に録画することができます。

- このマニュアルは、作成済の PowerPoint ファイルを Panopto サイトに動画保存するための手順です。
- 教員の講義を同時に収録する場合は、別マニュアル「**動画を作成する**」を参照してください。



● Panopto を使用するメリット

1) 学生側：再生時のメリット

- ① PowerPoint のアプリが不要なため、スマートフォンなどでも視聴できる
- ② 高性能な Panopto プレーヤーが使用できる

2) 教員側：保存時のメリット

- ① 大容量の Panopto に保存するため、manaba、OneDrive のような使用制限がない
- ② ダウンロードの可否の指定が簡単
- ③ 学生の視聴状況が確認できる

- スライドショーを実行して録画するため、再生と同じ処理時間がかかります。
- **【録画】**を開始すると他のパソコン操作を行うことができません。
- スライドを自動実行するよう事前に PowerPoint を修正しておく、スムーズに録画を実行できます。

※別マニュアル【**音声付き PowerPoint を自動実行にする設定**】参照



1. Panopto サイトに授業用のフォルダーを作成します。 ※別マニュアル「マイフォルダーの管理と設定」参照

2. 録画するPowerPointファイルを開いておきます



3. Panopto レコーダーを起動します。



1. フォルダーを選択し、ファイル名を設定します

2. 設定：

●主ソース

- ・ボリュームスライダー：ゼロ
- ・動画：なし
- ・音声：マイク
- ・【**コンピューター音声をキャプチャ**】にチェック

●副ソース

- ・【**PowerPointをキャプチャ**】にチェック

●プレビュー画面

- ・【**録画開始時にプレゼンテーションを開始**】にチェック





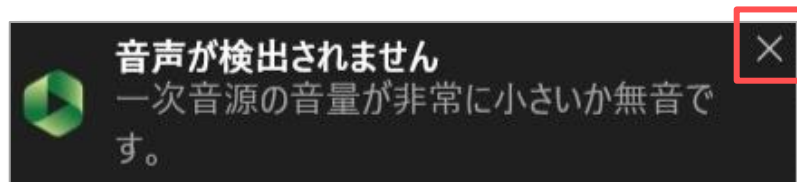
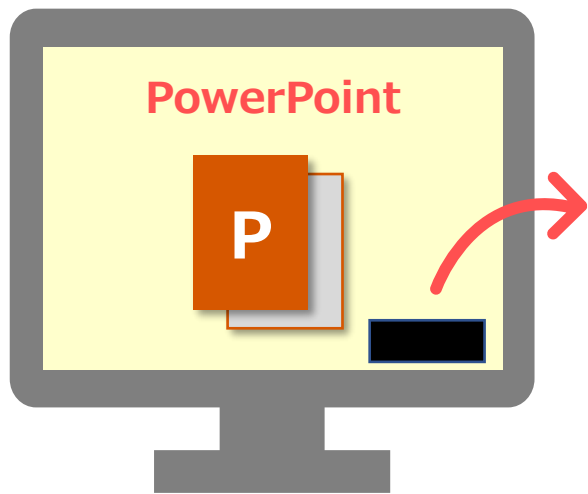
■録画を開始

4. 【録画】ボタンをクリック

■スライドショーを実行

5. プレゼンテーションを実行します。

※自動実行の場合は、操作は必要はありません。



数分後に、「音声を検出されません」のメッセージが表示される場合があります。録画されてしまうので、すぐに【×】をクリックしてメッセージを閉じてください。

※回避したい場合は、次ページ参照

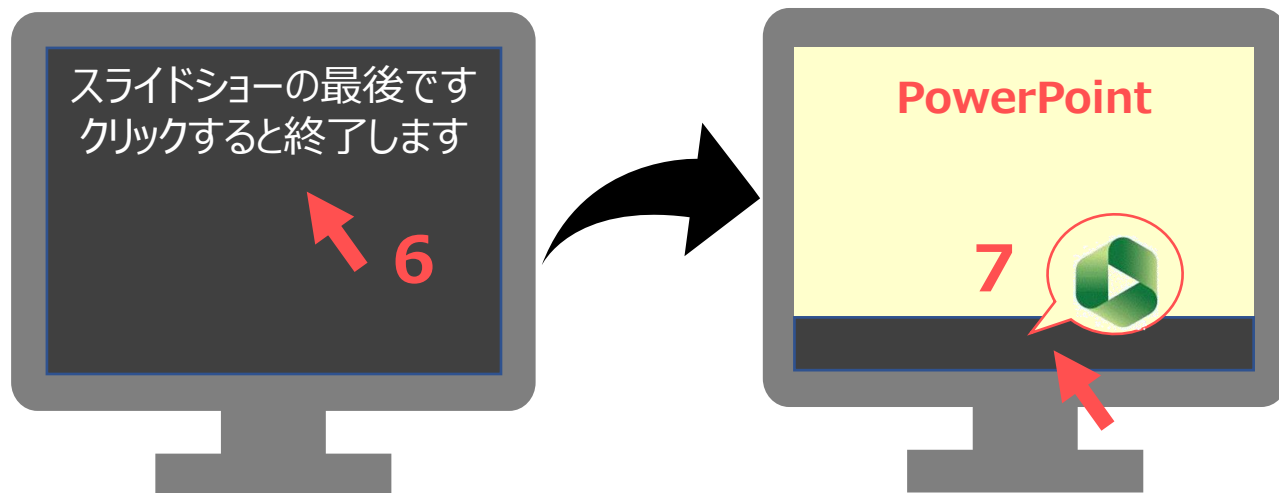




■スライドショーが終了

6. クリックして、スライドショーを終了します

7. タスクバーの【Panoptoアイコン】をクリックして Panopto レコーダーを表示します



※前ページ (5.) より

「無音です」のメッセージ録画の回避策

1. 入力のサウンドデバイスを変更する方法
 - ① 「ステレオミックス」を有効にします。
 - ② 主ソースの音で「ステレオミックス」を選択し、音量を最大にします。

2. メッセージ部分を削除する方法
 - ① 録画開始後に、メッセージ表示を待ってからスライドショーを開始します。
 - ② 完成した動画から該当部分をトリミングします





■ 録画を終了

8. 【停止】をクリック

■ Panopto にアップロード

9. 【完了】をクリック

The image illustrates the steps to stop a recording and complete the upload process in Panopto. It shows the recording controls, the settings panel, and the completion dialog box.



■ 動画の確認

10. 【マイ録画を管理】をクリックして、Panopto サイトを開きます。



- およそ1時間で200MB程度
- 再生はストリーミング方式
- ダウンロード可否のデフォルト設定は、「ダウンロード不可」です。

11. 録画を確認します

処理が完了すると、サムネイルが表示されます

キャプション（自動文字起こし）が終了すると、【CC】が表示されます



12. 設定や共有を行います

詳細は、別マニュアル【マイフォルダーの管理と設定】参照